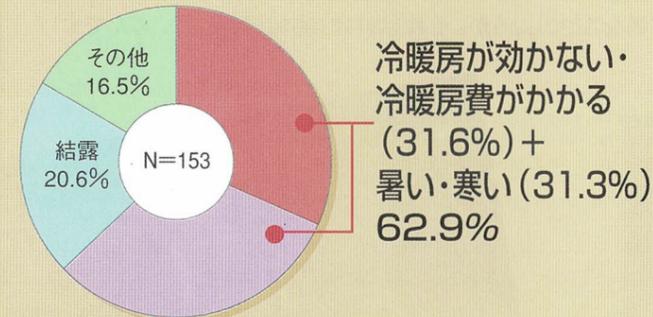




※SW、SS工法住宅に約1年お住まいの建主様からの回答です

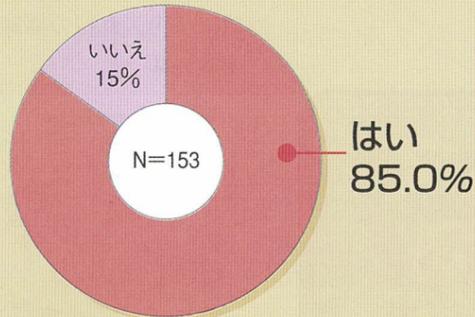


Q1 以前のお住まいで困った点・不快だった点は?



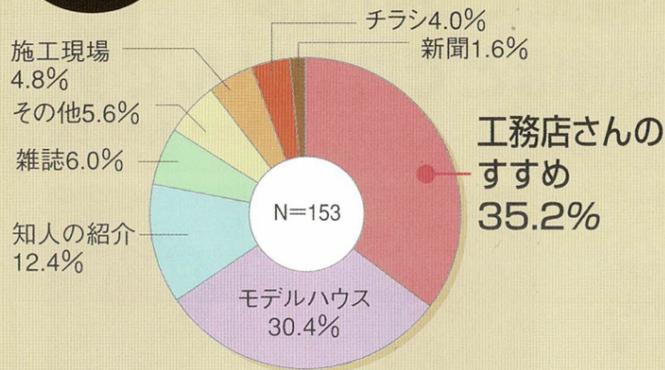
冷房が効かないとか、なぜか足元ばかり冷えるとか。部屋の温度、そして冷暖房の問題は、皆さんが悩まされている問題のようです。

Q2 高気密・高断熱住宅に興味はありましたか?



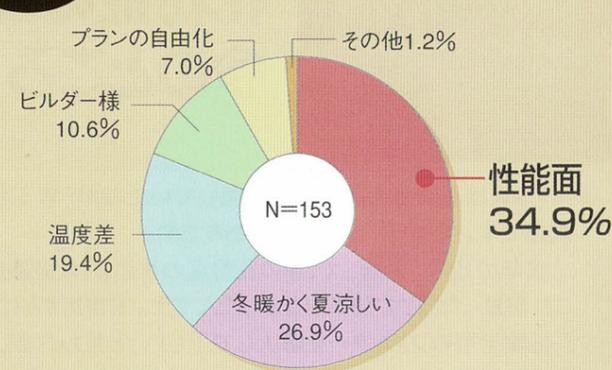
快適生活をする上で、また省エネという点で、今や高気密・高断熱住宅は“時代のキーワード”です。新聞やTVでも取り上げられる回数も増えています。

Q3 SS・SW工法を知ったきっかけは?



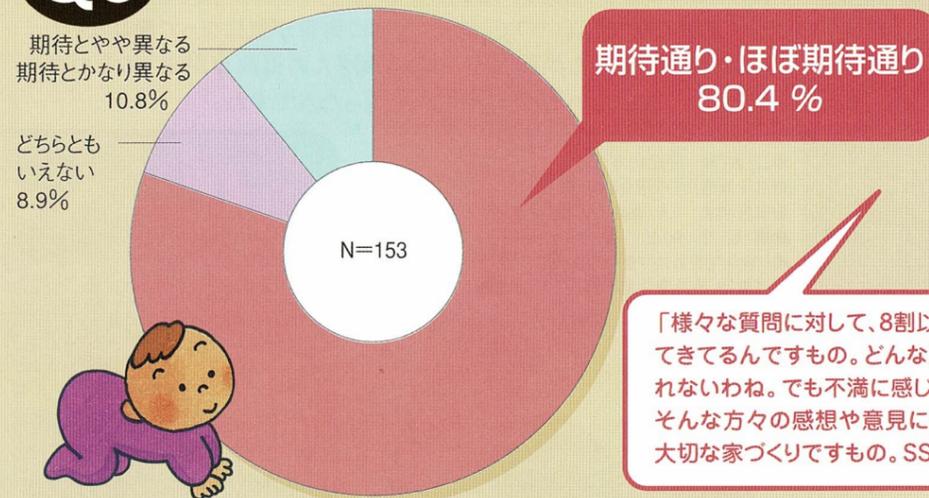
地元のことをよく知っていて、親身になって相談のしてくれる工務店さんのアドバイスが、一番のきっかけに。やはり地元密着の強みでしょうか。

Q4 SS・SW工法を採用する決め手になった事は何ですか?



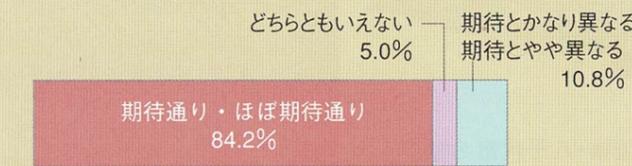
夏涼しく、冬暖かい。防音・防露にもすぐれている。しかも計画換気により、室内の空気はいつも快適なSW・SS工法の性能の高さは、大きな魅力です。

Q5 実際に住まわれての感想はいかがですか?

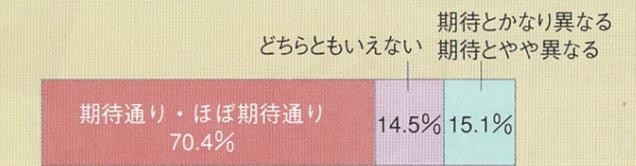


「様々な質問に対して、8割以上の方が「期待どおり」って答えが返ってきてるんですけど。どんな工法なんだろうって、関心持たずにいられないわね。でも不満に感じている人がいることも事実なのだから、そんな方々の感想や意見にもしっかり耳を傾けたほうがよさそう。大切な家づくりですもの。SS・SWについてももっと勉強しましょうよ」

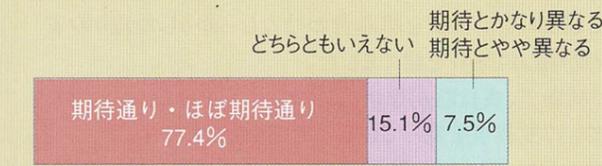
①冬の暖かさについて



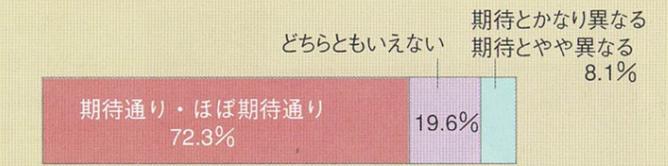
②部屋を移動した際、不快な温度差を感じないで過ごせますか



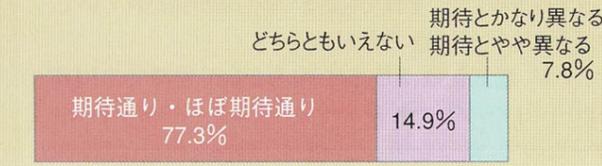
③頭と足元部分の温度差は、小さいですか



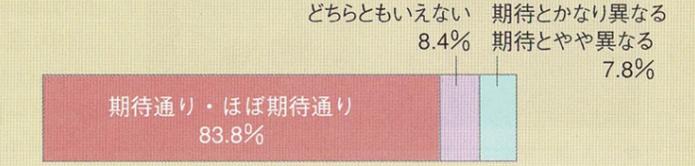
④部屋の空気が新鮮で爽やかな感じですか



⑤においや湿気がこもらず快適ですか



⑥外の騒音の低減について



高気密・高断熱住宅に、みんな高い関心があるみたい。省エネ住宅とか、ハウスシック症候群というコトバも、よく新聞やTVで見かけるようになったし。夏も冬も過ごやすく、しかも気持ちいい家に住みたい!っていうのはみんなの願いだもの。SS・SWの家に関心が集まるのも、当然ですよ。



ばあちゃんは、「夜中トイレに起きるのがラクになった」と喜んでいきます。茨城県・取手市 S様

SWで家を建てることにしたのは、高気密・高断熱住宅で、遮音性も高いという点が気に入ったからです。工務店さんが熱心でしたし地元の会社なので、将来のメンテナンスの面でも安心感がありました。

入居が平成10年11月ですから、丸2年住んでいます。今年は猛暑でしたが、外から帰ってくるとかなり涼しく感じました。エアコン1台でもかなり全体が涼しくなりますが、私が涼しいのが好きなので自分に合わせてエアコンを使うと、ばあちゃんには「寒い」と言われて怒られます(笑)

問題は冬の暖房でした。最初の年は、オイルヒーター3台とエアコンを使っていたんですが、電気を使うので月に4万円もかかってしまったんです。それで、2年目からはエアコンを使わず、燃料が石油の温水式FFタイプのヒーターに替えたら、月約2万円と、一気に半分になりました。外から帰ってくると家はかなり暖かく感じますし、フローリングでも足が冷たくないんです。ばあちゃんも、「夜中にトイレに起きるときに、前の家では丹前を着て足袋をはいて、と支度が大変だったけど、今の家ではさっさと行ってぱっと帰って来られる」と喜んでいきます。

遮音性がとても高いので、以前のように雨音が気になって眠れないということがなくなった半面、クリーニング屋さんの巡回車が来てもその合図の音が聞こえないというのがちょっと困った点ですね。



- ご入居 平成10年11月
- 延床面積 1・2階合計42.06坪
- 家族構成 4人(夫婦+子ども+祖母)
- 満足度 90点
- SW住宅をお知り合いに紹介するとしたら「高断熱高気密、高遮音住宅の快適さと、耐震性が良いことを言いたいですね」



部屋ごとの温度差もなく、お風呂場の結露もなし! 千葉県・八千代市 S様

千葉県・八千代市 S様

うちは、在来工法とパネル工法を組み合わせたしっかりした造りの省エネ住宅というのが魅力でSWを建てました。

入居したのが真冬で、夜は暖房を止めてから休んでいたんですが、実際に、朝起きて17度程度を保っているので寒くないんです。

夏も同じですね。「クーラーは24時間つけておいて下さい」と工務店さんには言われていたんですけど、暑いときだけかけて、涼くなったら止め、寝る前にも止めていました。それでも朝まで涼しさが保たれていて、1日中、家のどの部屋でも快適に過ごせました。

うちは4LDKですが、電気代は、8月、9月が1万2千円程度で、2LDKのアパートの頃より千円アップした程度です。ちなみに、キッチンがガスでなくてIHヒーターなので、電気を使っています。暖房と給湯は灯油を使った温水ヒーターで、春・秋は月千5百円くらい、冬でも1カ月4千円程度で済んでいます。それでも、期待通りの快適さなので満足しています。

唯一、不満を感じているのは音の問題です。外の音に対しての遮音性には優れていますが、家の中で音が響き渡るんです。気密性を高くすると、しょうがないのかもしれませんが…二世帯住宅でプライバシーを守りたい場合にも、住い方の工夫は必要だと思いますね。



- ご入居 平成12年2月
- 延床面積 1・2階合計43.49坪
- 家族構成 4人(夫婦+子ども2人)
- 満足度 85~90点(減点分は音の問題)
- SW住宅をお知り合いに紹介するとしたら「快適で、ヒートショックにならない安心の住まいです。お風呂場も結露しない!快適さのためにお金をかけられる方には絶対に勧めたいですね」

バーベキューを囲んで4家族が本音で語るSW工法住宅の住み心地

秋の1日、SW工法住宅にお住まいのご家族にお集まりいただき、SW工法住宅の住み心地についてお話を伺いました。舞台は、茨城県取手市の建築会社様のモデルハウス。バーベキューを楽しみながらのなごやかな雰囲気の中で、住み心地の快適さなどの賞賛、はたまた苦言や注文などの不満も出るなど、様々な御意見をいただきました。居住者ならではの体験に基づく“生の声”ひとつひとつに、ぜひ耳を傾けてみてください。



- ご入居 平成10年1月
- 延床面積 1・2階合計52.49坪
- 家族構成 5人(夫婦+子ども3人)
- 満足度 95点(夫90点妻100点)
- SW住宅をお知り合いに紹介するとしたら「口で言うより、実際に来て見ていただくのが一番だと思います」

暑い季節と寒い季節は、特にお客様が増えるんです。茨城県・守谷町 D様

SWの家に住んで、来年の1月で丸3年になります。ヒーターのある1階は、真冬の夜でもパジャマ1枚でいられるほどの快適さでした。夏は、クーラー1台で家じゅう涼しいんです。ともかく快適な家なので、夏と冬はお茶を飲み(?)見えるご近所の方が増えるんですよ(笑)。

クーラーを使う真夏を基準に電気代を前のアパートと比べると、1万7千円前後から3万4千円前後へと倍増していますが、部屋の面積は倍以上になっていますし、全室同じような快適さなので負担には感じませんね。

それに、以前は台所に置いた食パンや、お風呂場がよくカビてしまったのですが、今の家に引っ越してからはそんなこともなくなりましたし、お風呂掃除がラクになりましたね。ホコリも少ないですし、私と主人と2人でタバコを吸うので空気清浄機を使ってはいますが、それにしても煙がこもらないことにも驚きました。

唯一の不満があるとすれば、2カ月に1度の割合で掃除してくださいと言われていた空気取り入れ口の掃除が面倒なことでしょうか。それ以外は100%満足しているんですけどもね。



冬の暖かさと花粉症の症状軽減については今のところ、期待ほどではないんです。茨城県・利根町 E様

茨城県・利根町 E様

「SWは花粉症が良くなる」と聞いていたのがSW工法を選んだ理由です。夫婦そろって花粉症なのです。

去年の12月に入居して、春の花粉症の季節を1度経験しましたが、これが思ったほどの効果がなかったんです。工務店さんにそう言うと、「花粉症用のフィルターを購入して下さい」と言われましたが、「最初から花粉症に良い」ということでSWを勧められてそのつもりで建てたのだから、どうなのかな、ということですね。

温度に関しては、冬が寒かったんです。もちろん、暖房は入れてあり、温度計を見ると26度あるのに、湿度が低いせいか、体感温度が低いんですね。どうも、暖房のセンサーの取り付け位置が悪くて、暖房だけが勝手に暖まって部屋は暖かくなかったみたいなので、今年はセンサーの位置を変えているんです。それで今年が快適になるといいんですが。

電気代は、春・秋が7千8百円くらいなのに対して、冷暖房費のかかる夏冬はその倍程度になります。以前の家は、5千円いくらかいかなくらい。前の住まいと比べて倍くらい広くなったので、電気代もかさむとは思っていましたが、これもちょっと期待と違っていましたね。



- ご入居 平成11年12月
- 延床面積 1・2階合計41.27坪
- 家族構成 2人(夫婦)
- 満足度 80点
- SW住宅をお知り合いに紹介するとしたら「今まで住んでみた感想を正直に言うことになりましたね。夏は涼しいけれど冬は寒いし、花粉症にも期待したほどの効果はなかった、と」